

平成20年 6月 9日

各 位

会 社 名 特種東海ホールディングス株式会社
代表社名 取締役社長 安本 昌司
(コード番号 3708 東証一部)
問合せ先 総務人事室 社有林管理担当
TEL 0547-36-5160

「南アルプス白簷史朗写真館」
ログハウス建築コンテスト農林水産大臣賞受賞のお知らせ

弊社子会社の東海パルプ株式会社が、昨年10月2日、南アルプス井川社有林内（静岡市葵区）に開館した「南アルプス白簷史朗写真館（設計・施工：大成建設株式会社）」が、日本ログハウス協会主催「平成20年度ログハウス建築コンテスト」において農林水産大臣賞（ログハウス大賞）を受賞しましたのでご報告します。

「南アルプス白簷史朗写真館」は、東海パルプが創立100周年を記念し、井川社有林の魅力を訪れたお客様にご理解いただくための施設として、井川社有林内の拠点「榎島（さわらじま）」に建築したものです。館内には山岳写真の第一人者である白簷史朗氏が撮影した、南アルプスを代表する赤石岳や荒川岳など井川社有林内の高峰などの大型写真パネル22点が展示されているほか、井川社有林内で見られる氷河地形を解説したコーナーや井川社有林の歴史を紹介したコーナーも設けてあります。

南アルプス大井川源流部に広がる井川社有林は、面積24,430ヘクタール。民間が国内に所有する一団地の土地としては最も広く、東海パルプでは明治40年の創業以来、森林資源の有効活用とその保全に努めてまいりました。

こうした経緯から、このたびの写真館建築にあたっては社有林材を使用することにこだわりました。その結果、スギ・ヒノキ・カラマツはもちろん、サワラやコメツガ、ヒメコマツが柱や梁などの構造材として使われ、ウラジロモミやシラビソが内装材として使われています。多様な樹種の太く力強い構造材と白く柔らかな内装材が調和し、重厚かつ優美な木材の素晴らしさを実感できる建物となりました。

今回の農林水産大臣賞は、こうした地産地消に対する取り組みと木材の特徴をいかした設計が評価されたものとたいへん名誉に存じています。また、これが井川社有林の魅力向上に寄与するものと存じています。

弊社および井川社有林内でサービス事業を営む弊社関係会社である株式会社東海フォレストでは、登山のお客様向けのサービスをはじめ地元旅行会社と提携して南アルプスの大自然に触れる各種のエコツアーを実施しています。今回の受賞により井川社有林の魅力が広がり、活性化につながるものと期待しています。

以 上

別紙 1

「平成 20 年度 ログハウス建築コンテスト」

主催 日本ログハウス協会

後援 農林水産省 国土交通省 (財)日本住宅・木材技術センター

目的 わが国で建築されたログハウス（丸太組構法及び丸太を多用して建築された建物）で建築技術、地域材利用等の点において優秀と認められるものを顕彰し、ログハウスの普及・発展を図り、木材需要の拡大、森林資源の循環的活用の促進による地球温暖化防止及び国民生活の向上に寄与することを目的とします。

審査員 委員長 安藤邦廣：筑波大学芸術学系教授
岡田 恒：(財)日本住宅・木材技術センター試験研究所長
越海興一：国土交通省住宅局木造住宅振興室長
押田雅博：(株)エフジー武蔵専務取締役
平嶋義彦：元名古屋大学教授
藤居秀男：藤居設計事務所代表
三澤文子：岐阜県立森林文化アカデミー教授

賞および表彰	農林水産大臣賞（平成 20 年度ログハウス大賞）	1 点
	国土交通大臣賞（平成 20 年度ログハウス大賞）	1 点
	優秀賞 日本ログハウス協会会長賞	1 点
	優秀賞 日本住宅・木材技術センター理事長賞	1 点
	特別賞	若干
	奨励賞	若干

以 上

別紙 2

「南アルプス白簷史朗写真館」

建築主 東海パルプ株式会社
静岡県島田市向島町4379番地
0547-36-5160

設計・施工 大成建設株式会社一級建築士事務所
東京都新宿区西新宿1-25-1
03-3348-1111

所在地 静岡県静岡市葵区田代字鳥森1301-2
(南アルプス登山口 さわら島)

構造 木造ガルバリウム鋼板ぶき 2階建て
《丸太軸組み構法(ポスト&ビーム) ハンドカット》

建物面積 延べ床面積 497.69㎡
《1階 267.60㎡ 2階 230.09㎡》

工期 2007年3月31日 ～ 2007年9月30日

使用樹種 構造材 カラマツ・コメツガ・サワラ・スギ・チョウセンゴヨウ・ト
ウヒ・ハリモミ・ヒノキ・ヒメコマツ
内装材 ウラジロモミ・シラビソ・スギ・ヒノキ
外壁材 スギ

以 上

「外觀写真」

